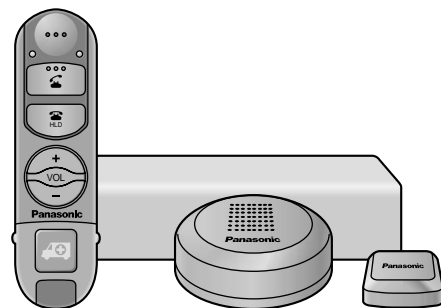


# Panasonic

ハンズフリー機能付ヘルプネット車載機

## 取扱説明書

品番 **CY-HS100D**



ご使用前に

準備

HELPNET

ハンズフリー通話

必要なときに

配線・取り付け



このたびは、パナソニック ハンズフリー機能付ヘルプネット車載機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと保存し、必要なときにお読みください。  
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

# 特長

携帯電話を接続してお使いください。(適合携帯電話一覧：添付)

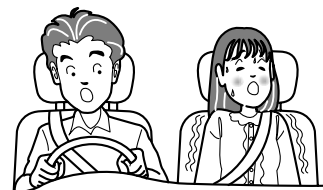
## ヘルプネット HELPNET

急病やケガなどの緊急事態発生時に、ボタンひとつでHELPNETオペレーションセンターに接続し、関連機関への的確な通報を支援するシステムです。手動操作で通報します。交通事故発生時の自動通報は行いません。

HELPNETは、(株)日本緊急通報サービスによる緊急通報サービスです。HELPNETサービスをご利用になる場合は、本製品とは別に入会手続き(有料)が必要となります。

### 通報者

例えば、同乗者の具合が急に悪くなった場合でも...

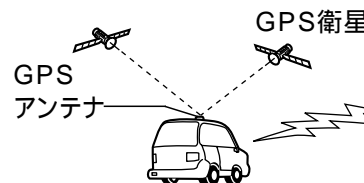


### 1 緊急通報ボタンを押すと



### HELPNETオペレーションセンター

### 2 HELPNETオペレーションセンターに接続され、 現在の地の情報などが送信されます。

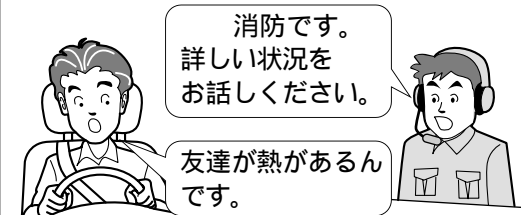


### 3 オペレーターの案内に従って 状況を説明すると、

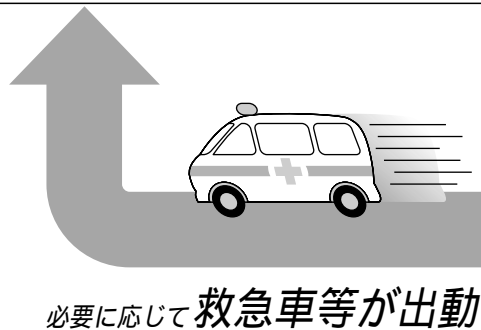
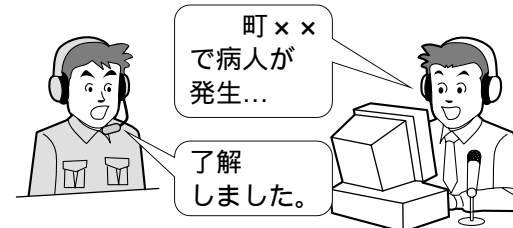


### 消防署

### 5 回線がつながったら、 状況を説明し、指示に従う



### 4 オペレーターが現場所轄の消防(または警察・ロードサービス)に接続し、



## ハンズフリー通話

コントロールスイッチに内蔵のマイクと付属のスピーカーで、ハンズフリー通話ができます。



### 電話に出るには



### 電話をかけるには

携帯電話で電話番号を入力して  
発信する

相手が電話に出たら、  
ハンズフリー通話になります。



## 準備

### 携帯電話との適合を確認する

適合携帯電話一覧(添付)をご覧ください。

### 1 配線する・取り付ける

配線・取り付け部品、添付品を確認してください。  
専門業者に依頼してください。

29ページ

### 2 HELPNETサービスの入会手続きをする

契約申込書(添付)にご記入のうえ、(株)日本緊急通報サービスまで郵送してください。  
約一週間で会員証が届きます。  
車載機IDは、本体底面に記載されています。

### 3 「サービス開始操作」をする

機器が正常に動作するか、確認してください。

16ページ

## HELPNETサービス が利用できます

## 必ずご確認ください

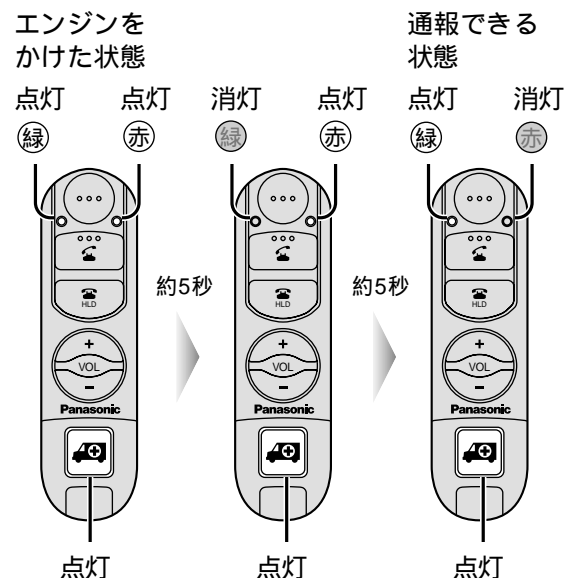
### 携帯電話の確認

本機に接続されていること  
電池残量が十分にあること  
(本機で携帯電話の電池の充電はできません。)  
下記の設定が解除されていること

- ・ダイヤルロック
- ・ダイヤル発信禁止
- ・ドライブモード
- ・マナーモード
- ・着信拒否/許可
- ・着信転送
- ・留守番電話
- ・発信者番号非通知
- ・キャッチホン
- ・セレクフォン
- など

### 本機の確認

インジケータを確認してください。  
(⇒20、24ページ)



### ハンズフリー通話

本機が正常に動作し、通話できることを確認してください。(⇒22ページ)

通報時のために、ハンズフリー通話に慣れておくことをお奨めします。

## 保守点検について

HELPNETオペレーションセンターに接続し、通報できる/できないを点検します。

### 自動保守点検(⇒21ページ)

(株)日本緊急通報サービスが定める期間(3ヶ月に一回)ごとに、自動的に点検を実施します。

自動保守点検の操作は、特に必要ありません。下記の要領で行われます。

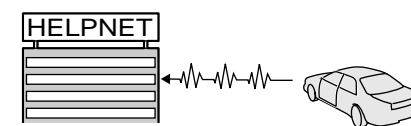
HELPNETオペレーションセンターに自動的に接続し、しばらくの間(約1分間)データ通信を行います。

このとき、以下の点検が行われます。

- ・通信テスト
- ・システムの点検
- ・HELPNETサービス契約の確認

通話料がかかります。

自動保守点検が終了すると、自動的に回線を切ります。



電波状態により異なります。

特長	2	ご使用前に
HELPNETサービスを利用するために	4	
安全にお使いいただくために	6	
使用上のお願い・留意点	14	

各部のなまえとはたらき	15	準備
「サービス開始操作」をする	16	

通報する	18	HELPNET
日常の確認	20	

ハンズフリー通話をする	22	ハンズフリー通話
-------------	----	----------

インジケータについて	24	必要なときに
HELPNETが利用できない場合	25	
故障かな!?	26	

配線する・取り付ける	29	配線・取り付け
仕様	35	
アフターサービスについて	裏表紙	

# 安全にお使いいただくために

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



## 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



## 警告

### 運転や視界の妨げになる場所に絶対に取り付けない



禁止

前方・後方の視界の妨げになる場所、運転に支障をきたす場所(シフトレバーやブレーキペダル付近など)への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。



禁止

### 取り付け・アース配線等に、保安部品を絶対に使わない

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

### 故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口(別紙)」に相談してください。そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。



## 警告

### はずれたり・落下しないように、しっかり取り付ける



接着が弱いと、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

### 配線・取り付け作業中は、バッテリーの⊖端子を必ずはずす



バッテリーの⊖端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

### DC12V⊖アース車で使用する



本機はDC12V⊖アース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。火災や故障の原因になります。

### エアバッグのカバー部分や作動の妨げになる場所に、絶対に取り付けない



禁止

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。

### 必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口(別紙)」に依頼してください。

### コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

### 分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

### 指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

## ⚠ 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

振動の多いところや不安定な場所に取り付けない



禁止

傾いた場所、強い曲面などに取り付けると、走行中にはずれる・落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

落下させたり、強い衝撃を与えない



禁止

機器の故障、けがなどの原因になることがあります。

水のかかる場所、湿気や埃の多い場所に取り付けない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

エンジンを止めた状態で長時間使用しない



禁止

バッテリー消耗などにより、エンジンがかからなくなることがあります。

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

## ヘルプネット HELPNET関連

本機は、あくまでも急病やケガなどの緊急事態発生時の通報を支援することを目的としています。携帯電話網を経由し、車内から簡単な操作でHELPNETオペレーションセンターに通報できます。

この目的を十分にご理解のうえ適切にご使用ください。また、HELPNETサービスの仕様変更などにより、取扱説明書の内容の一部が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。ご不明な点は、お買い上げの販売店に相談してください。

本機は交通事故時の通報を目的としないため、下表のような仕様となっています。

機能	対応
交通事故時の自動通報	できません。
交通事故時の手動通報	事故時の衝撃による破損などに対する動作保証はいたしません。
交通事故時以外の手動通報	できます。
電源（ACCおよびイグニッション）が切れた状態での通報	できません。

## ⚠ 警告

本機は、交通事故発生時の自動通報は行いません



本機は、交通事故時の通報を目的に作られていないため、自動通報は行いません。

安全な場所に停車してから通報する



走行中の通報は、前方不注意による交通事故の原因になります。走行中の通報は、HELPNETオペレーションセンターが正しい通報地点（現在地）を把握できない場合があります。

ヘルプネット  
HELPNET関連

## ⚠ 注意

### 「サービス開始操作」が完了していないとサービスを利用できません



必ず、緊急通報ボタンが点灯していることを確認してください。(☞17ページ)  
会員登録時の「サービス開始操作」(手動保守点検)が正常に動作しない場合は、  
お買い上げの販売店に相談してください。

### ACCがOFFの状態では通報できません



エンジンがかかっている、またはACCがONの状態では通報してください。

### エンジン始動時は、システムが正常に動作し、通報できることを確認する



必ず、緊急通報ボタンが点灯していることを確認してください。(☞20ページ)  
携帯電話が本機に接続されていることを確認してください。

### 契約期間が終了していないことを確認する



必ず、緊急通報ボタンが点灯していることを確認してください。(☞20ページ)  
HELPNETサービスの契約期間が終了している場合は、通報できません。  
継続してサービスを受ける場合は、契約を更新してください。

### なるべくGPS信号が受信できる場所から通報する



屋内駐車場の中やビルの陰など、GPS信号を受信しにくい場所から通報すると、  
携帯電話の電波状態にかかわらず、HELPNETオペレーションセンターが正しい  
通報地点(現在地)を把握できない場合があります。  
やむをえず受信できない場所から通報する場合は、目標物などをもとにオペレ-  
ターとの通話で現在地を確認してください。

## ⚠ 注意

### 通報の妨げになる電話機能は利用しない



禁止

以下の電話機能を利用すると通報の妨げとなり、通報できなくなりますので利用  
しないでください。

- ・ダイヤルロック
- ・ダイヤル発信禁止
- ・ドライブモード
- ・マナーモード
- ・着信拒否/許可
- ・着信転送
- ・留守番電話
- ・発信者番号非通知
- ・キャッチホン
- ・セレクションなど

### 本機に携帯電話が正しく接続されていることを確認する



走行中の振動などで本機から携帯電話がはずれると通報できません。

### 通報地点(現在地)は、目標物などをもとにHELPNETオペレーションセンターのオペレーターとの通話で確認する



通報地点とセンターに通報された位置情報には多少の誤差が生じる場合があります。  
目標物などをもとにオペレーターと相互確認してください。

### 携帯電話の電波状態によっては通報できない場合があります



携帯電話サービス圏内であっても電波状態または回線混雑などにより通報でき  
ない場合があります。  
携帯電話サービス圏外では通報できません。最寄りの公衆電話などから、警察・  
消防・ロードサービスなどに通報してください。

### 衝撃などで本機、携帯電話およびこれらを接続する電気配線などに異常または損傷が発生した場合は、通報できない場合があります



本機および付属品は、衝突事故などに対する特別な耐衝撃設計を行っておりません。  
異常または損傷が発生し正常に動作しないときは、通報できない場合があります。  
最寄りの公衆電話などから、警察・消防・ロードサービスなどに通報してください。

## HELPNET関連

### 注意

本機の故障・不具合、および車両等の故障・不具合により通報できない場合があります



それぞれのお買い上げの販売店に相談してください。

緊急通報ボタンの取り扱いには注意する



緊急通報ボタンが故障すると通報できません。水などでぬらしたり、強い衝撃などを加えないでください。

携帯電話の電池切れには注意する



携帯電話の電池の残量が少ない、または切れていると通報できない場合があります。また、本機で携帯電話の電池の充電はできません。

電話料金の滞納には注意する



電話料金を滞納していると通報できない場合があります。

## ハンズフリー通話関連

### 警告

運転者は走行中に携帯電話を操作しない



禁止

走行中に携帯電話を操作したり接続すると、前方不注意による交通事故の原因になります。安全な場所に停車してから行ってください。

### 注意

適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。電話の相手の声（オペレーターの案内など）が、聞き取りやすい音量に調整してください。

# 使用上のお願い・留意点

車載用以外には使用しないでください。

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

通話中は、できるだけ車内の騒音を低減してください。

- 車を安全な場所に停車する。
- 車の窓を閉める。
- エアコンの送風を止める、または弱める。
- ラジオまたはカーオーディオの音量を消音する、または下げる。
- ナビミュート機能搭載のパナソニック製カーオーディオをお使いの場合は、必ずミュートコードを接続してください。（☞31ページ）

## HELPNETオペレーションセンターへの通報について

HELPNETオペレーションセンターを通じて警察、消防などに通報した場合も、一般の通報と同様に処理されます。（優遇されるものではありません）

すべての通信料金は、お客様のご負担となります。

通報、自動保守点検<sup>1</sup>、手動保守点検<sup>2</sup>などすべてのデータ通信や通話時の電話使用料は、お客様のご負担となります。

- 1 自動保守点検とは、本機が正常に動作していることを確認するために定期的に「保守点検」発信を行うことをいいます。
- 2 手動保守点検とは、サービス開始操作時や機器の付け替え時などに、本機が正常に動作することを確認するために任意に「保守点検」発信を行うことをいいます。

誤通報やいたずらをしないでください。

誤通報やいたずらなどが原因で緊急車両などの出動が起きた場合、該当費用についての請求や関連法規により処罰されることがあります。

HELPNETオペレーションセンター側の対応については、本製品の仕様とは関係ありません。

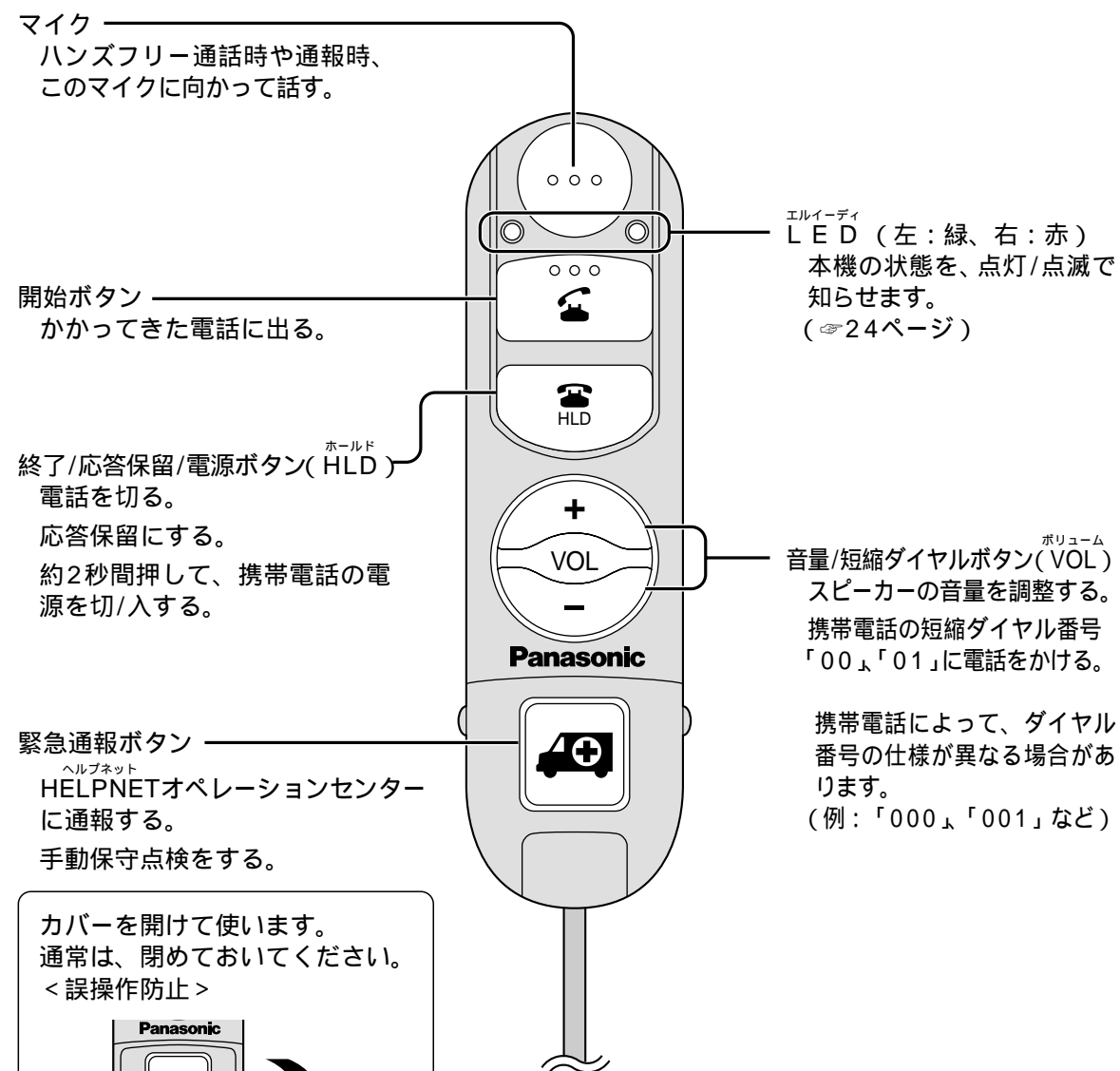
## 免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、当該製品の業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用する場合、適用対象にはなりません。

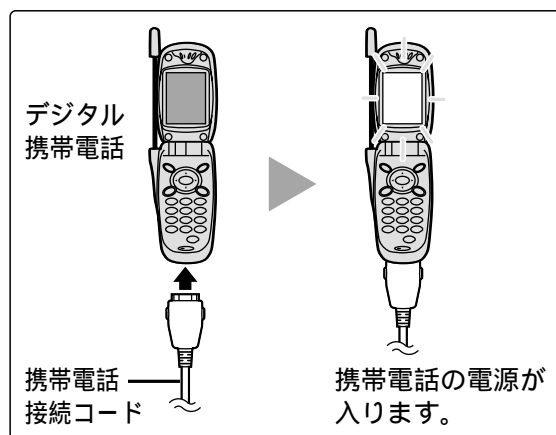
# 各部のなまえとはたらき





# 「サービス開始操作」をする

## 携帯電話を接続する



### お願い

携帯電話は、必ず各電話会社指定のホルダーなどで固定してください。＜事故/破損防止＞接続するときは、コネクタの向きを確認してください。携帯電話によって異なります。本機と携帯電話の間に、何も接続しないでください。(例：車載アダプター)携帯電話のアンテナを、十分に伸ばしてください。携帯電話の電池残量が十分であることを確認してください。(本機で携帯電話の電池の充電はできません。)

### お知らせ

通話中に携帯電話を抜き差しすると、電話が切れる場合があります。車のエンジンをかけてから、携帯電話を本機に接続することもできます。

## 入会手続きはお済みですか？

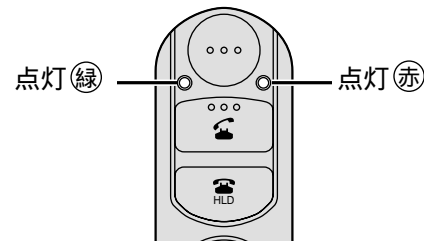
添付の契約申込書を記入し、(株)日本緊急通報サービスに郵送する。


約一週間で、会員証が届きます。

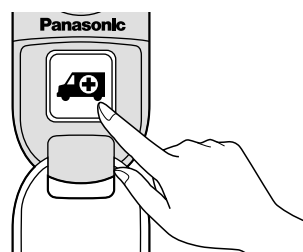
会員証が届いたら、「サービス開始操作」(手動保守点検)を行ってください。車載機IDは、本体底面に記載されています。

## 「サービス開始操作」をする

**1** 車のエンジンをかける。  
(またはACCに入れる)  
本機の電源が入り、LED(緑、赤)が約5秒間点灯します。



**2** LED(緑、赤)が点灯している間に  
 を約10秒押す。  
押している間は、1秒ごとに「ピッ」という音がします。



HELPNETの保守点検を開始します。

と音声案内され、HELPNETオペレーションセンターに接続されます。

上記の音声案内がされない場合は、エンジンを切り、手順1からやり直してください。

### お願い

見晴らしの良い、GPS信号を受信しやすい場所で行ってください。

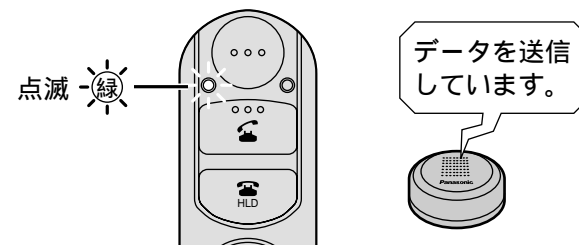
携帯電話の電波の受信状態が良い場所で行ってください。

サービス開始操作中に、エンジン(ACC)を切らないでください。

すべての通信料金は、お客様のご負担となります。

## (手動保守点検)

**3** 接続されると、しばらくの間(約1分間<sup>1</sup>)  
データ通信<sup>2</sup>を行います。▶ データ通信後、オペレーターと回線がつながります。




1 電波状態により異なります。  
2 現在地情報・車載機ID番号など

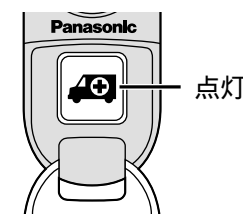
**4** オペレーターと回線がつながったら、  
オペレーターの案内に従う。




オペレーターとの会話は、ハンズフリー通話です。(P22ページ)

通話が終わったら、オペレーターから電話を切ります。(車両側から電話を切ることはできません。)

**5** 「HELPNETの登録が完了しました。」と音声案内されたら、「サービス開始操作」は完了です。  
 が点灯していることを確認する。



### お願い

 が点灯しない場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

## ⚠ 注意

「サービス開始操作」が完了していないとサービスを利用できません。

必ず、緊急通報ボタンが点灯していることを確認してください。

会員登録時の「サービス開始操作」(手動保守点検)が正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店に相談してください。

# 通報する

## 確認

- 携帯電話が本機に接続されていますか？
- 携帯電話のアンテナを、十分に伸ばしていますか？
- LED（緑）および緊急通報ボタンは点灯していますか？
- LED（赤）が点灯していても、携帯電話のサービス圏内であれば、通報はできます。

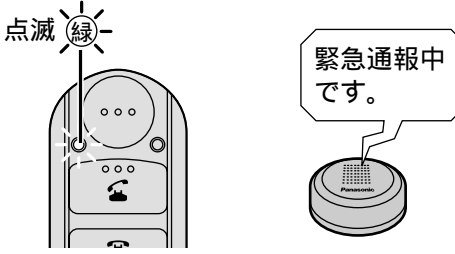
**1**  を押す。  
HELPNETオペレーションセンターに接続されます。



緊急通報を開始します。

必ず安全な場所に停車してから通報してください。走行しながらの通報は、HELPNETオペレーションセンターが正しい通報地点（現在地）を把握できない場合があります。通報中はエンジン（ACC）を切らないでください。途中で通報を終了します。携帯電話の電源が切れている場合は、電源が入り、HELPNETオペレーションセンターに接続されます。

**2** 接続されると、しばらくの間（約1分間<sup>1</sup>）データ通信<sup>2</sup>を行います。



1 電波状態により異なります。  
2 現在地情報・車載機ID番号など

電波状態によっては、データ通信に失敗する場合があります。現在地情報や車載機IDの情報をオペレーターが確認できませんので、手順3で、現在地の詳しい情報をオペレーターにお話してください。

**3** オペレーターと回線がつながったら、状況を説明し、オペレーターの案内に従う。




通報者  
オペレーター

必ず、通報地点（現在地）は、目標物などをもとにオペレーターと相互確認してください。（通報地点とセンターに通報された位置情報には多少の誤差が生じる場合があります。）誤操作などでHELPNETオペレーションセンターへ通報されたときは、オペレーターに理由を告げてオペレーターから電話を切ってもらってください。（車両側から電話を切ることはできません。）オペレーターとの会話は、ハンズフリー通話です。（☞22ページ）

**4** 要請によって、オペレーターが現場所轄の消防（または警察・ロードサービス）に接続します。

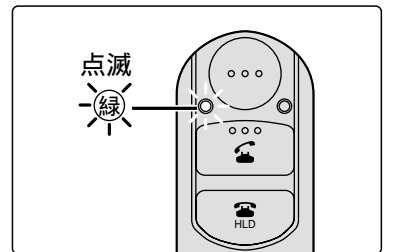
**5** 消防（または警察・ロードサービス）と回線がつながったら、状況を説明し、指示に従う。



オペレーター  
消防署  
通報者

必要に応じて現場に緊急自動車到着します。

**呼び返し待機**  
HELPNETオペレーションセンターや救援機関からの電話による問い合わせのため、通報終了後、約10分間は、かかってきた電話が自動的につながります。LED（緑）が点滅します。通報と関係のない電話も、自動的につながります。約10分経過したら、呼び返し待機を終了します。



**お願い**  
呼び返し待機中は、なるべく電話をかけないでください。通報終了後、車から離れる場合は、必ず携帯電話の電源を入れてお持ちください。

通報できなかったときは...下記のように音声案内されます。

メッセージ	原因と処置
携帯電話の接続（状態）を確認して、もう一度通報してください。	携帯電話が正しく接続されているか確認してください。携帯電話のダイヤルロックを解除してください。
別の手段で通報してください。車載機に異常があります。HELPNETはご利用になれません。	本機から緊急通報することはできません。最寄りの公衆電話などから、警察・消防・ロードサービスなどに通報してください。
もう一度通報してください。	携帯電話のサービス圏内に移動してください。回線混雑等で電話がつかないときは、しばらく待ってください。

# 日常の確認

緊急時にHELPNETサービスが利用できるように、必ず日常的に下記の確認をしてください。

## 携帯電話の確認

本機に接続されていること

電池残量が十分にあること

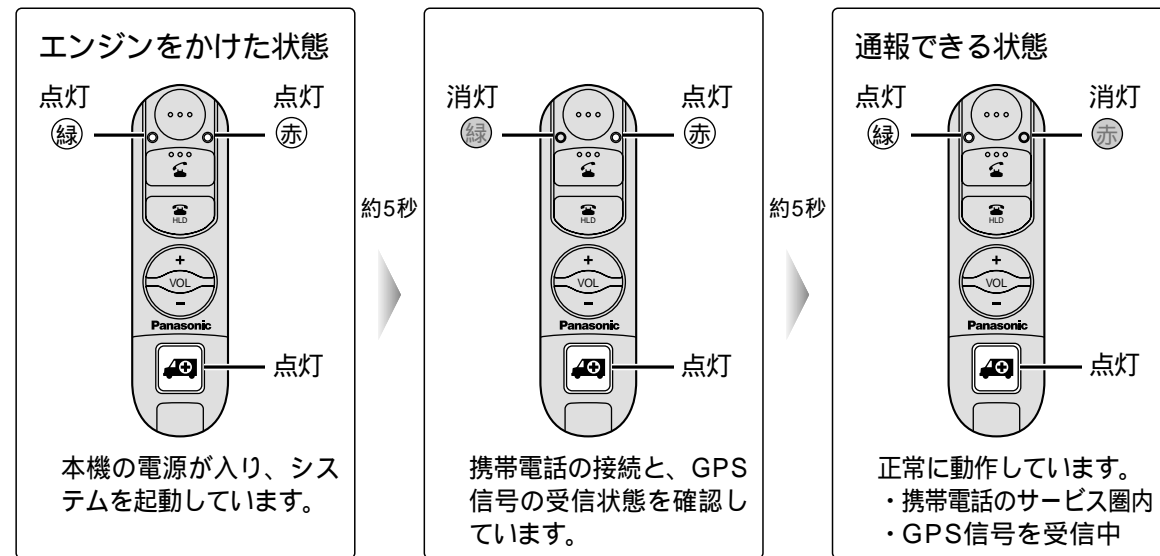
(本機で携帯電話の電池の充電はできません。)

下記の設定が解除されていること

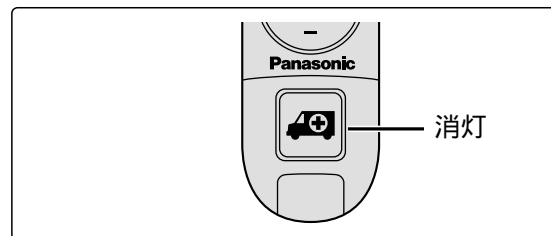
- ・ダイヤルロック
- ・ダイヤル発信禁止
- ・ドライブモード
- ・マナーモード
- ・着信拒否/許可
- ・着信転送
- ・留守番電話
- ・発信者番号非通知
- ・キャッチホン
- ・セレクフォンなど

## 本機の確認

インジケータを確認してください。(☞24ページ)



緊急通報ボタンが消灯した場合は  
何らかの事情で契約が解除され、HELPNET  
サービスが利用できないので、通報できません。  
(HELPNETが利用できない場合：☞25ページ)



## ハンズフリー通話

本機が正常に動作し、通話できることを確認してください。(☞22ページ)

通報時のために、ハンズフリー通話に慣れておくことをお奨めします。

## 保守点検する

### 保守点検とは

HELPNETサービスセンターに接続し、通報できる/できないを点検します。

定期的に自動で行われる「自動保守点検」(☞下記)と、サービス開始操作時に手動で行う「手動保守点検」(☞16ページ)があります。

### 自動保守点検について

(株)日本緊急通報サービスが定める期間(3ヶ月に一回)ごとに、自動的に点検を実施します。自動保守点検の操作は特に必要ありません。下記の要領で行われます。

HELPNETオペレーションセンターに自動的に接続し、  
しばらくの間(約1分間)データ通信を行います。

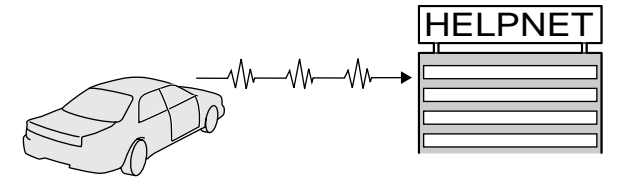
このとき、以下の点検が行われます。

- ・通信テスト
- ・システムの点検
- ・HELPNETサービス契約の確認

通話料がかかります。

自動保守点検が終了すると、  
自動的に回線を切ります。

電波状態により異なります。



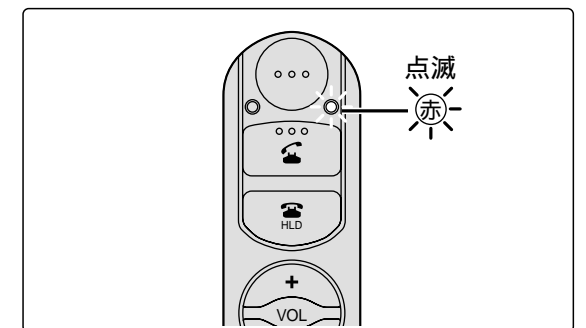
### 以下の場合、自動保守点検は行われません

- 緊急通報中
  - 呼び返し待機中
  - 手動保守点検中
  - ハンズフリー通話中
- そのときは、約10分後に再び自動保守点検を行います。(最大30回)

### 自動保守点検に失敗したときは

「自動保守点検が完了しませんでした。手動保守点検を行ってください。」と音声案内され、LED(赤)が点滅します。

長期間保守点検が行われなかった場合、通報できなくなるおそれがありますので、必ず手動保守点検を行ってください。(☞16ページ)

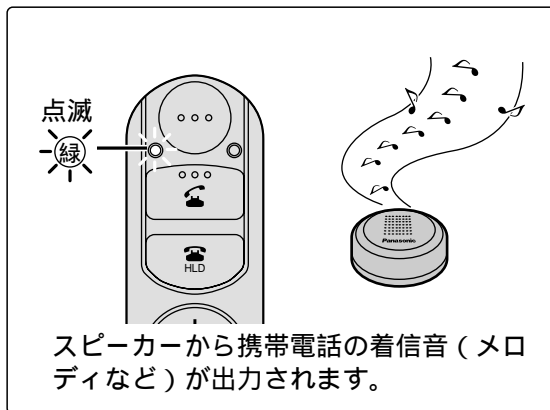


# ハンズフリー通話をする

## 確認

携帯電話が本機に接続されていますか？  
携帯電話のアンテナを、十分に伸ばしていますか？  
ドライブモード、マナーモード、アラームなどの設定を解除していますか？

## 電話がかかってくると



スピーカーから携帯電話の着信音（メロディなど）が出力されます。

## お知らせ

通話中に携帯電話を抜き差ししたり、エンジンを切ると、電話が切れる場合があります。携帯電話の設定（着信音消去、着信バイブレーションONなど）に関わらず、スピーカーから着信音が出力されます。（機種によっては、着信音が出力されない場合があります。）

キャッチホン、三者通話サービスは利用できません。

## 電話に出る

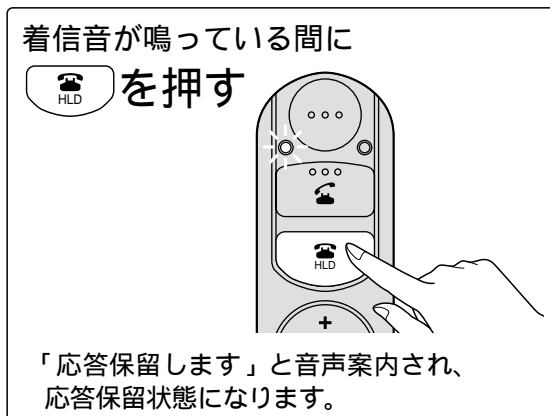


ハンズフリー通話ができます。

## ハンズフリー通話するときには

なるべく車を安全な場所に停車させてください。車の窓を閉めてください。エアコンの送風を止めて（または弱めて）ください。カーオーディオなどの音量を下げてください。ナビミュート機能搭載のパナソニックカーオーディオにミュートコードを接続している場合は、自動的に音量が下がります。（31ページ）マイクから約50 cm離れた位置で、マイクに向かって大きな声ではっきりとお話してください。交互にお話してください。

## 応答を保留する



着信音が鳴っている間に

**を押す**

「応答保留します」と音声案内され、応答保留状態になります。

応答保留中に、電話に出るときは **を押す**、出ない（切る）ときは **を押す** してください。

## 電話をかける

電話番号を入力して、**発信する**

相手が電話に出たら、ハンズフリー通話になります。



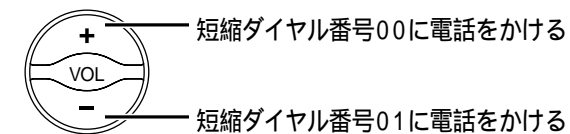
操作方法は、それぞれの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

保守点検中は、電話がかかけられません。

短縮ダイヤルボタンで電話をかけることもできます。

押すだけで、携帯電話の短縮ダイヤル番号「00」、「01」に登録されている番号に電話をかけます。

携帯電話によって、ダイヤル番号の仕様が異なる場合があります。（例：「000」、「001」など）

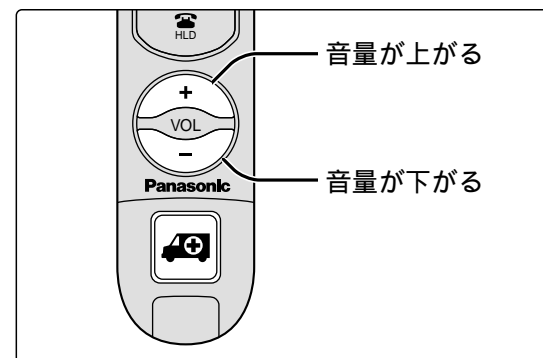


短縮ダイヤル番号00に電話をかける

短縮ダイヤル番号01に電話をかける

携帯電話を本機に接続した状態で、短縮ダイヤル番号「00」、「01」の登録を変更したときは、いったん携帯電話を取りはずし、接続しなおしてください。

## 通話中に音量を調整する



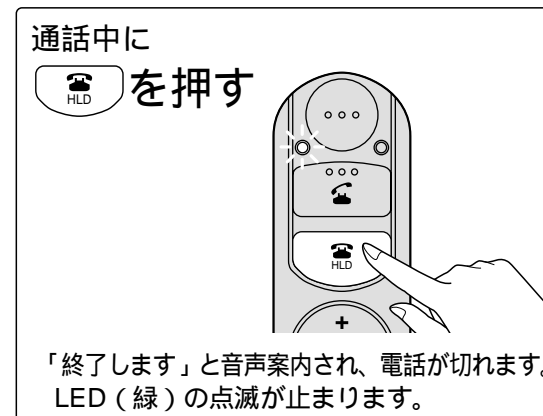
音量が上がる

音量が下がる

音量を上げ過ぎないでください。異常に大きな音が出ることがあります。（ハウリング）

音声案内中、着信音出力中も、音量を調整できます。

## 電話を切る



通話中に

**を押す**



「終了します」と音声案内され、電話が切れます。LED（緑）の点滅が止まります。

相手が電話を切ったときは、自動的に電話が切れます。

# インジケータについて

LEDおよび緊急通報ボタンの点灯・点滅で、本機の状態を知ることができます。

LED	状態	処置
点灯(緑) 赤点灯	本機の電源が入った(約5秒間)	約5秒経過しても左図の状態のままのときは、本機に異常があります。お買い上げの販売店に相談してください。
点灯(緑) 赤消灯	正常に動作している(通報できます) ・携帯電話のサービス圏内にいる ・GPS信号を受信中	携帯電話の電波状態の悪い所では、左図の状態でも通報できない場合があります。電波状態の良い所に移動してください。
点滅(緑) 赤消灯	通信している ・手動保守点検(サービス開始操作)中 ・通報中または呼び返し待機中 ・ハンズフリー通話中	
消灯(緑) 赤点灯	携帯電話が接続されていない(通報できません) 携帯電話のサービス圏外にいる(通報できません) GPS測位していない(携帯電話のサービス圏内であれば通報はできます)	携帯電話を接続してください。 圏内に移動してから操作してください。 見晴しの良い場所に移動してください。オペレーターが正確な現在地を確認できない場合があります。
消灯(緑) 赤点滅	自動保守点検ができなかった 手動保守点検ができなかった 通報できなかった 本機の接続が間違っているか、接続が不完全	手動保守点検を行ってください。 お買い上げの販売店に相談してください。 最寄りの公衆電話などから通報してください。のちほどお買い上げの販売店に相談してください。 GPSアンテナなどの接続を確認してください。
消灯(緑) 赤消灯	上記以外の異常がある	お買い上げの販売店に相談してください。

緊急通報ボタン	状態	処置
点灯 	HELPNETサービスが利用できる	
消灯 	HELPNETサービスが利用できない ・HELPNETサービスに入会していない。 (または、契約が解除された。)	最寄りの公衆電話などから通報してください。

# HELPNETが利用できない場合

HELPNETサービスが提供できない、または本来のサービスが利用できない場合があります。緊急事態発生時にHELPNETサービスが利用できない場合には、最寄りの公衆電話などから、警察・消防・ロードサービスなどに通報してください。のちほど、お買い上げの販売店またはHELPNETカスタマーセンターに相談してください。

契約の不成立または消滅  
契約が締結できない場合  
・会費支払いに使用するクレジットカードが不適当な場合  
以下の理由により、契約が解除された場合  
・申込時の虚偽申告の判明  
・会員規約の違反  
・サービスの不当利用  
・会費の不払い など  
契約が終了した場合  
・契約者からの解約申請があり、解約手続きが完了している

本機または車両関連機器の異常による通信不能  
本機、GPSアンテナ、緊急通報ボタン、マイク、スピーカー、携帯電話、車両配線の故障・不具合  
バッテリー電源の電圧低下など、車両関連機器の故障・不具合  
車両の衝突・横転時の衝撃や車両火災などによる、本機、携帯電話または車両関連機器の損傷

HELPNETセンターシステムの位置評定エラー  
GPSのシステム異常、トンネルや建物の密集地、フェリー降船後などで、GPSによる位置演算の誤差が大きい場合  
その他、位置評定が正常に行われず、または誤差が大きい場合(例えば地下駐車場で使用した場合)

HELPNETセンターシステムの異常による通信不能  
HELPNETセンターシステムの故障、不具合など  
火災などによる、HELPNETセンターの損傷

HELPNETサービスで利用する通信網に起因する通信不能  
本サービスに使用する携帯電話のサービスエリア外に「登録車両」が位置する場合  
携帯電話のサービスエリア内であっても、電波の受信状態が悪く、結果として通信が不能になった場合  
携帯電話網または一般公衆固定網(中継網を含む)が著しく輻輳(混雑)した場合など、通話利用もしくは通話時間の制限が行われ、結果としてHELPNET車載機による通信ができない場合  
通信事業者の大規模災害により通話が制限され、結果として緊急通報システムによる通話ができない場合

本サービスに使用する携帯電話または一般公衆固定網(中継網を含む)のサービスが事故、保守、工事などのために中断、または休止された場合

HELPNET事業者の都合によるサービス提供の中断または休止

HELPNETセンターシステムの保守を、定期的にもしくは緊急に行う必要がある場合  
大規模な事故や災害により、一時的に緊急通報がHELPNETオペレーションセンターに集中した場合

その他  
携帯電話が利用料不払いなどで発信できない場合  
通報した際、HELPNETオペレーションセンターからの問い合わせに対して、通報者から応答がなく、HELPNETオペレーションセンターが的確に状況把握ができない場合

必要なときに

## 会員登録を解約するときは

- 退会申し込みをする。  
(株)日本緊急通報サービスから退会通知または契約解除通知が送付されます。
- 「サービス終了操作」(手動保守点検)を行う。  
「保守点検が完了しました。HELPNETが利用できなくなりました。」と音声案内され、緊急通報ボタンが消灯します。(解約が完了しました。)

## 本機を譲渡するときは

HELPNETサービスの会員登録を解約してください。(上記参照)  
必ず、本書、通報ガイドおよび適合携帯電話一覧も併せて譲渡してください。

# 故障かな!?

こんなメッセージが音声案内されたら

メッセージ	原因と処置	ページ
携帯電話の接続を確認してください。	本機と携帯電話が正しく接続されていない。 →接続を確認してください。	16
携帯電話の接続を確認して、もう一度通報してください。	携帯電話が正しく接続されていない状態で、通報した。 →接続を確認して、もう一度通報してください。	16
携帯電話の状態を確認して、もう一度通報してください。	携帯電話がダイヤルロックされた状態で、通報した。 →ダイヤルロックを解除して、もう一度通報してください。	11 20
別の手段で通報してください。	本機に異常がある状態で、通報した。 →本機から通報することはできません。最寄りの公衆電話などから通報してください。 のちほど、お買い上げの販売店に相談してください。	---
車載機に異常があります。	本機に異常がある状態で、通報した。 →本機から通報することはできません。最寄りの公衆電話などから通報してください。 のちほど、お買い上げの販売店に相談してください。 本機に異常がある状態で、手動保守点検した。 →お買い上げの販売店に相談してください。	---
もう一度通報してください。	携帯電話のサービス圏外から通報した。 →サービス圏内に移動して、もう一度通報してください。 回線混雑等で電話がつかない。 →しばらく待ってから、もう一度通報してください。	11
もう一度手動保守点検を行ってください。	携帯電話のサービス圏外から手動保守点検した。 →サービス圏内に移動して、手動保守点検してください。 回線混雑等で電話がつかない。 →しばらく待ってから、もう一度手動保守点検してください。	11
携帯電話の接続を確認して、もう一度手動保守点検を行ってください。	携帯電話が正しく接続されていない状態で、手動保守点検をした。 →接続を確認して、もう一度手動保守点検を行ってください。	16
携帯電話の状態を確認してください。	携帯電話の利用可能時間外に手動保守点検をした。 →利用可能時間中に行ってください。 携帯電話が故障した状態で、手動保守点検をした。 →携帯電話を確認してください。	---
HELPNETはご利用になれません。	HELPNETサービスの契約をしていない(または解約した)状態で、通報した。 →HELPNETサービスの契約をしてください。	16

メッセージ	原因と処置	ページ
圏外です。	携帯電話のサービス圏外から電話した。 →サービス圏内に移動して、かけなおしてください。	---
メモリダイヤルが登録されていません。	短縮ダイヤルボタンで電話をかけようとしたが、携帯電話の短縮ダイヤル番号00/01に電話番号が登録されていない。 →短縮ダイヤル番号00/01に電話番号を登録してください。 または、電話番号を入力して電話をかけてください。	23
自動保守点検中です。	自動保守点検中に電話した。 →約1分間待って、自動保守点検が終了してから、かけなおしてください。	23
GPSアンテナ(ボタン/機器)の接続を確認してください。	GPSアンテナ、コントロールスイッチなどが正しく接続されていない。 →接続を確認してください。	29-34

## HELPNET

症状	原因と処置	ページ
緊急通報ボタンが点灯しない。	何らかの事情で、契約が解除された。 →HELPNETオペレーションセンターに確認をしてください。	20、24
HELPNETオペレーションセンターに接続できない。	接続が間違っているか、接続が不完全。 →接続を確認してください。 車のエンジンスイッチが切れている。 →エンジンスイッチを、ACCまたはONにしてください。 エンジンスイッチを、ACCまたはONにした直後のため、システムが起動していない。 →しばらく[LED(赤)が消灯するまで]待って、システムが起動してから、再度緊急通報ボタンを押してください。 携帯電話がダイヤルロックされている。 →ダイヤルロックを解除してください。 携帯電話の電波状態が悪い/サービス圏外にいる/回線が混雑している。 →最寄りの公衆電話などから通報してください。	29-34 10 20
手動保守点検ができない。	携帯電話のサービス圏外にいる。 →サービス圏内に移動して、手動保守点検を行ってください。	16

必要なときに

ハンズフリー	原因と処置	ページ
相手の声が小さい。	自分と相手が同時に話している。 →交互にお話してください。	22
	受話音量が小さい。 →音量ボタンで音量を上げてください。	23
声にエコーがかかる または、ハウリングする。	マイク（コントロールスイッチに内蔵）とスピーカーとの間隔が近い。 →それぞれを50 cm以上離してください。	32-33
	受話音量が大きい。 →音量ボタンで音量を下げてください。	23
	発声する人が、マイクに近付きすぎている。 →マイクから約50 cm離れてお話しください。	22
電話がかかけられない。	自動保守点検中に電話した。 →自動保守点検が終了してから、電話をかけてください。	23
	携帯電話が接続されていない。 →携帯電話を接続してください。	16
	携帯電話のサービス圏外にいる。 →サービス圏内に移動してください。	11
	短縮ダイヤルボタンで電話をかけようとしたが、携帯電話がダイヤルロックされている。 →ダイヤルロックを解除してください。	11
	短縮ダイヤルボタンで電話をかけようとしたが、携帯電話が電話帳呼出禁止に設定されている。 →電話帳呼出禁止を解除してください。	11
	短縮ダイヤルボタンで電話をかけようとしたが、携帯電話の短縮ダイヤル番号00/01に電話番号が登録されていない。 →短縮ダイヤル番号00/01に電話番号を登録してください。または、電話番号を入力して電話をかけてください。	23

## 警告

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

## 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

## 配線・取り付け部品、添付品の確認

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

### 配線・取り付け部品

品名	個数	品名	個数
本体	1	スピーカー (コード3 m)	1
電源コード	1	両面テープ (スピーカー固定用)	1
マジックテープ (本体固定用)	2	GPSアンテナ (コード5 m)	1
コントロールスイッチ (コード3 m)	1	保護シート	1
両面テープ (コントロールスイッチ固定用)	1	金属シート	1
コードクランパー (コントロールスイッチ/ スピーカー固定用)	5	コードクランパー (GPSアンテナ固定用)	5
		圧着式コネクタ	2

### 添付品

取扱説明書(本書)  
 通報ガイド(HELPNETオペレーションセンターに通報するには)  
 適合携帯電話一覧  
 保証書 お客様ご相談窓口一覧表 HELPNET契約申込書

配線・取り付け終了後、「サービス開始操作」を行い、本機が正常に動作するかを確認してください。(☞16ページ)

必要なときに  
配線・取り付け

# 配線する・取り付ける

## 配線する

ショート事故防止のため、電源コードのコネクターは、必ずすべての配線を済ませてから接続してください。コネクターは確実に差し込んでください。取りはずすときも、必ずコネクター部分を持ってください。

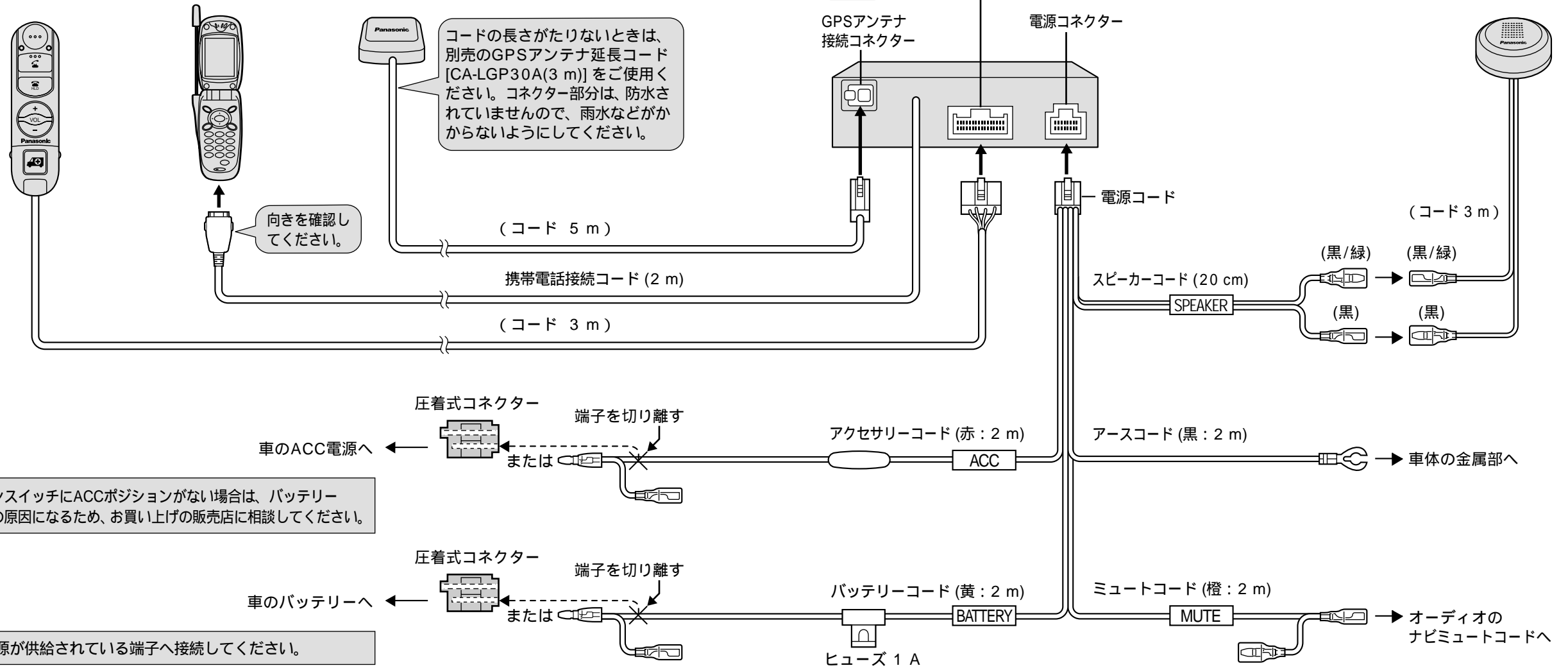
コントロールスイッチ

デジタル携帯電話

GPSアンテナ

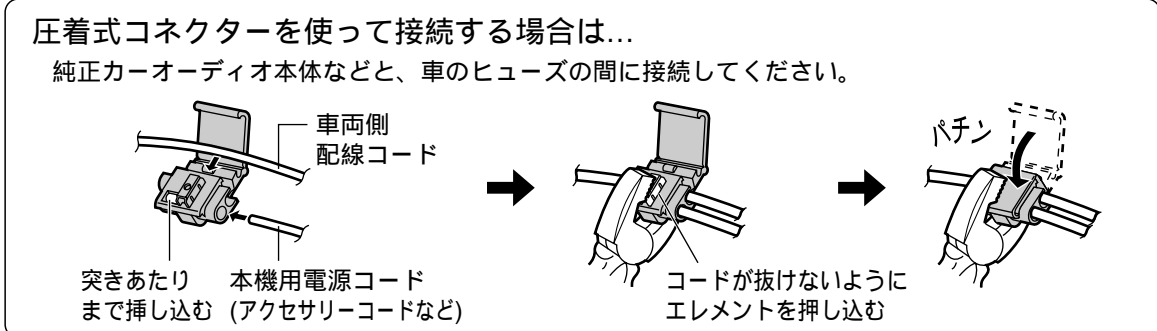
本体 コントロールスイッチ接続コネクター

スピーカー



エンジンスイッチにACCポジションがない場合は、バッテリー上がりの原因になるため、お買い上げの販売店に相談してください。

常時電源が供給されている端子へ接続してください。

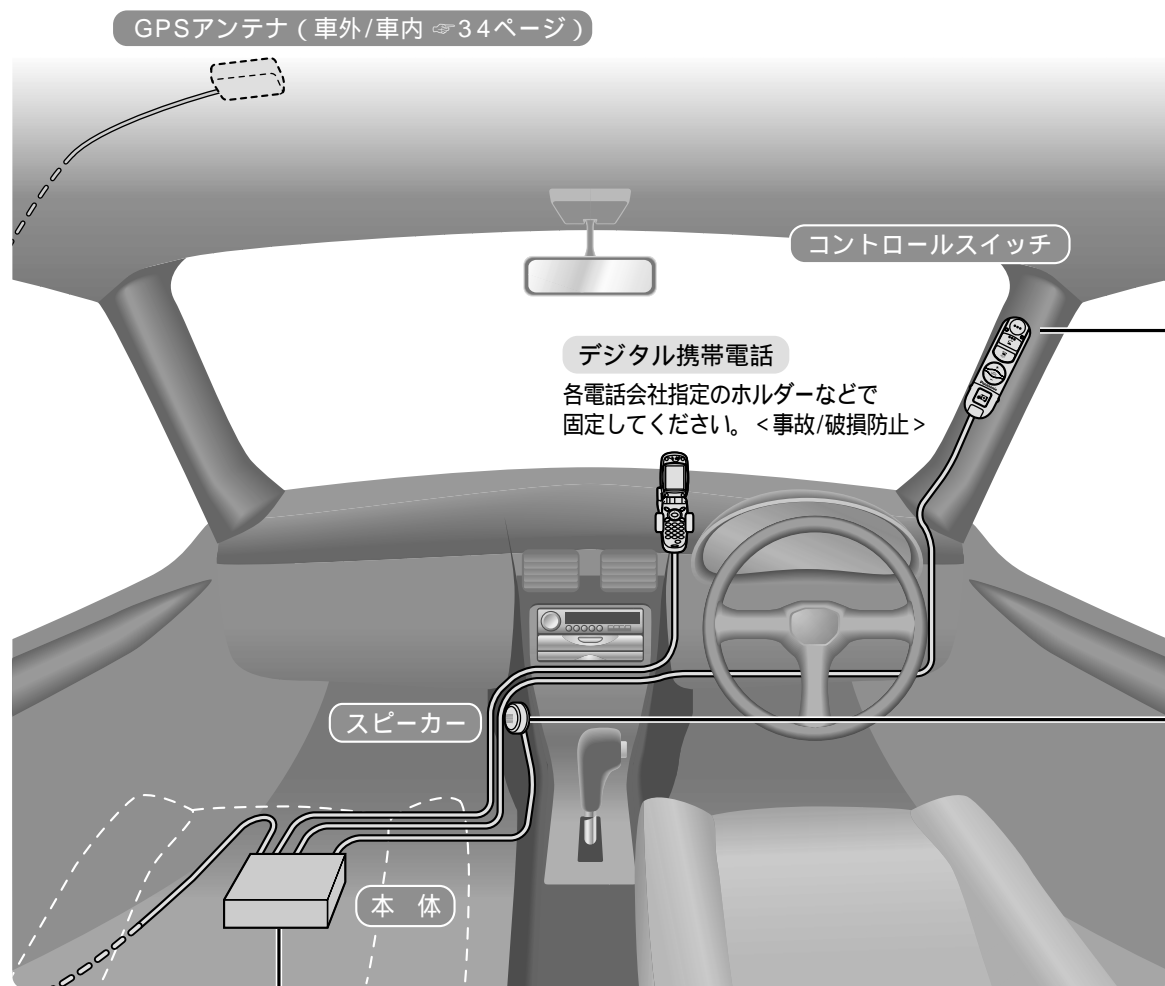


ナビミュート機能搭載のパナソニック製カーオーディオで使用できます。使用しないときは、ビニールテープで絶縁してください。

配線・取り付け



## 取り付け例

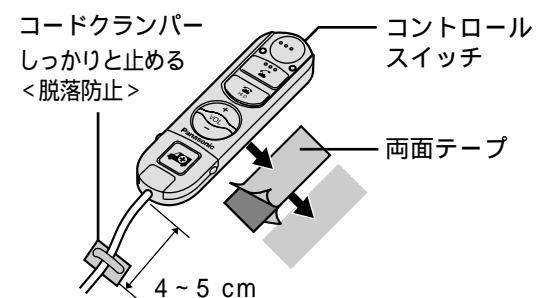


### 準備

設置面の汚れ(ごみ、油など)をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

## コントロールスイッチを取り付ける

付属の両面テープで、ピラーなどへ取り付ける。

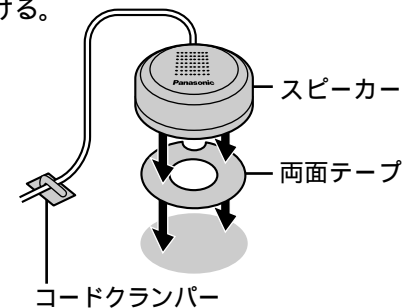


### お願い

スピーカーから50 cm以上(推奨)離してください。通話中に異常に大きな音が出ることがあります。(ハウリング)  
発声する人から約50 cm離し、口元に向くように取り付けてください。  
手の届きやすいところに取り付けてください。  
エアコンの吹き出し口付近には取り付けしないでください。エアコンの風の音が雑音になって、会話がしづらくなる場合があります。  
直射日光のあたる場所やダッシュボードの上などには取り付けしないでください。

## スピーカーを取り付ける

付属の両面テープで、ダッシュボードの下などへ取り付ける。

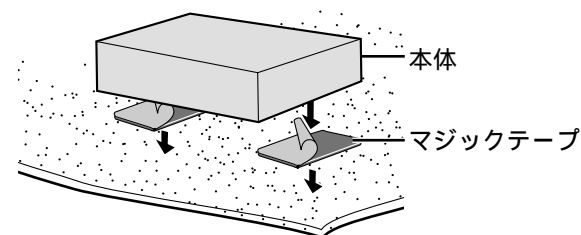


### お願い

コントロールスイッチから50 cm以上(推奨)離してください。通話中に異常に大きな音が出ることがあります。(ハウリング)  
各種電子機器から20 cm以上(推奨)離してください。  
スピーカーに時計や磁気カードを近付けないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。

## 本体を取り付ける

付属のマジックテープで、座席の下(カーペットなど)へ取り付ける。



### お願い

本体底面に記載の車載機IDは、HELPNETサービス入会の際に必要なになります。必ず、本体を取り付ける前に控えを取っておいてください。  
故障の原因になりますので、以下の場所へ取り付けしないでください。  
・直射日光のあたる場所や、ダッシュボードやリアトレイ等の著しく熱くなる場所  
・水のかかるところ、足でふまれるところ  
・エアコンの吹き出し口や発熱する物の付近

### コードの引き回しについて

付属のコードクランパーや市販のテープなどで、要所を固定してください。<事故/破損防止>  
あまったコードをまとめるときは、本体から30 cm以上離してください。

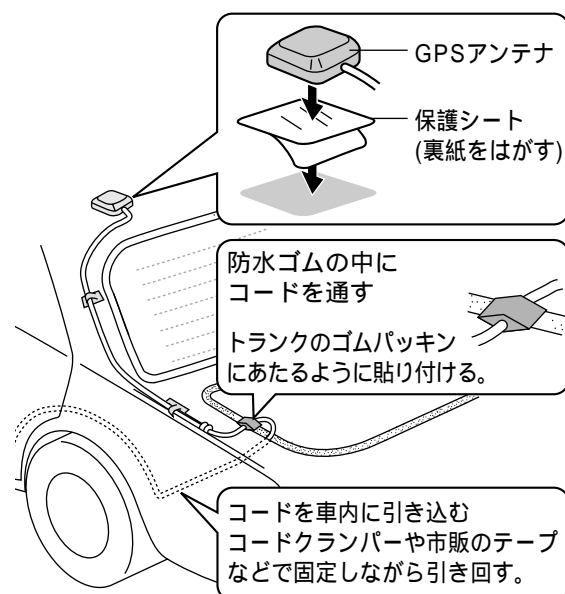
### 取り付け位置について

カーナビゲーションなどが取り付けられている場合は、本機を各種電子機器(モニター、GPSアンテナ、ビーコンアンテナなど)から、15 cm以上(推奨)離してください。  
前方、後方の視界、およびデフロスタの性能を妨げない位置に取り付けてください。  
エアバッグの近くには取り付けしないでください。  
携帯電話は、できるだけ各種電子機器から50 cm以上(推奨)離してください。(携帯電話の位置や向きによっては、雑音が生じることがあります。)

## GPSアンテナを取り付ける

### 車外に取り付ける場合（推奨）

ルーフ中央の平らな面に取り付け、トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。



#### お願い

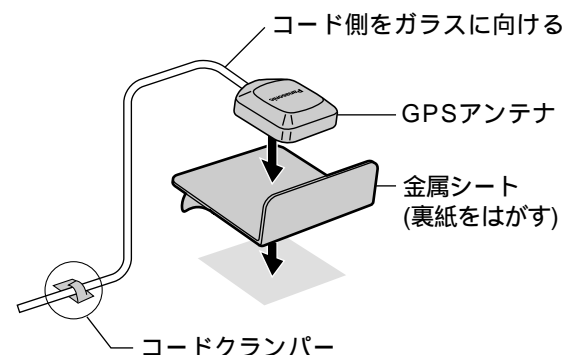
GPS信号をより受信できるように、下記のことをお守りください。

- ・ルーフキャリアの近くやトランクリッドなどにはなるべく取り付けない。
- ・塗料やワックスを塗らない。
- ・雪などが積もった場合は取り除く。

洗車のときは、必ずGPSアンテナを取りはずす。  
(コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。)

### 車内に取り付ける場合

ダッシュボードやリアトレイの上（中央部のガラス付近）に水平に取り付ける。



#### お願い

必ず、付属の金属シートを使用してください。  
金属シートは、折り曲げたり、切って小さくしないでください。  
金属シートは車内専用です。(車外使用禁止)  
GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障したり、使えなくなる場合があります。

#### お知らせ

車内に取り付けると、受信しにくくなります。  
車体の形状や電波を通さない一部のウィンドウガラスにより、電波がさえぎられることがあります。  
受信状態がよくない場合は、車外に取り付けてみてください。

本体	使用電源 : DC12 V (カーバッテリー)
	消費電流 : 0.3 A以下
外形寸法	外形寸法 : 150 mm × 32 mm × 100 mm (幅 × 高さ × 奥行き)
	質量 : 0.5 kg
適用回線	適用回線 : 移動電話回線 (PDC 800 MHz帯/1.5 GHz帯)
	回線接続方式 : 16芯コネクタによる
通信速度	通信速度 : 9 600 bps
	通信方式 : RCR STD-27D
通信方式	収容回線数 : 1回線
	網制御機能 : AA/MA/AM/MM (上りシリアル/下りシリアルによる)
外部インターフェース	外部インターフェース : 16芯コネクタ、コントロールスイッチ接続コネクタ、電源コネクタ、GPSアンテナ接続コネクタ
GPSアンテナ	形式 : マイクロストリップ方式 外形寸法 : 34 mm × 13 mm × 38 mm (幅 × 高さ × 奥行き) 質量 : 100 g (コード含む)
コントロールスイッチ	形式 : マイクロストリップ方式 外形寸法 : 30 mm × 110 mm × 15 mm (幅 × 高さ × 奥行き) 質量 : 110 g (コード含む)
スピーカー	外形寸法 : 60 mm × 23 mm (直径 × 高さ) 質量 : 100 g (コード含む)

仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

「HELPNET/ヘルプネット」は、(株)日本緊急通報サービスの商標です。

#### 本機のお手入れ

電源を切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。  
ベンジン、シンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。  
化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。



この説明書は、再生紙を使用しています。

## アフターサービスについて

### 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

### 修理を依頼される時

「故障かな!？」の項目に従ってご確認ください。直らないときには電源を切って、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げの販売店にご依頼になれない場合には、お近くの「ご相談窓口」(別紙)へご連絡ください。

### 保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

### 保証期間が過ぎているときは


修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

### 補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)は、製造打ち切り後6年保有しています。

修理・お取り扱いなどのご相談は...  
お買い上げの販売店 または  
お近くの「ご相談窓口」(別紙)へ  
その他のお問い合わせは...  
「お客様相談室」へ

### お客様相談室

フリーダイヤル  **0120-50-8729**  
FAX **045-939-1939**  
受付 9:00 ~ 17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年 月 日	品番	CY-HS100D
販売店名	i ( )	-	
お客様 ご相談窓口	i ( )	-	

松下電器産業株式会社  
松下通信工業株式会社 カーシステムビジネスユニット  
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

YEFM283842  
F1201-0